

第12回北海道黄斑診療懇話会

～ 抗VEGF治療 次世代の診療 ～

日時：2026年6月20日（土）16:00～19:00

会場：ホテルモントレエーデルホフ札幌 12階「ベルクホール」

会費：医師1,000円 医師以外 無料

総合座長 北海道大学大学院医学研究院眼科学教室 教授 石田 晋 先生

特別講演Ⅰ 16:00～16:45

『 新生血管型加齢黄斑変性治療の患者負担を医療環境から再考する—治療負担軽減に向けた新たな戦略— 』

座長 旭川医科大学 眼科学講座 主任教授

長岡 泰司 先生

演者 福島県立医科大学 眼科学講座 教授

向井 亮 先生

特別講演Ⅱ 16:45～17:30

座長 北海道大学大学院医学研究院眼科学教室 教授

石田 晋 先生

演者 岐阜大学大学院学系研究科 感覚運動医学講座 眼科学 教授

『 糖尿病網膜症アップデートと新たな試み 』

久富 智朗 先生

パネルディスカッション 17:30～19:00

テーマ 『 抗VEGF治療の選択 』

『 アイリーア8mgへ切り替えをおこなった両眼糖尿病黄斑浮腫の1例 』

北海道大学 武田 知佳 先生

『 オホーツク圏での抗VEGF薬の選択 』 旭川医科大学 瀧澤 嘉孝 先生

『 白内障術後に治療間隔が短縮したnAMDの1例 』 北海道大学 成田 真央 先生

『 困ったnAMD2症例 』 旭川医科大学 大坪 充 先生